

「境川かわまちづくり」の活動を広げ、テーマごとに境川や周辺エリアの活動を深く議論し、実行していくため、境川で活動する団体や市民の皆さんにより「境川かわまちを進める会」を開催しています。

第4回境川かわまちを進める会（テーマ別開催）

令和5年7月9日（日） 9:00～13:20

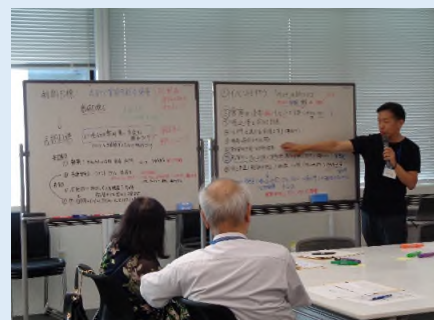
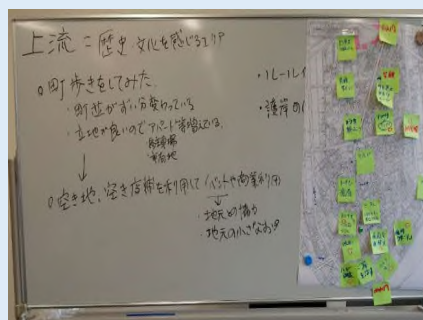
テーマごとに、「境川かわまちを進める会」のメンバーで現場視察を行うことや、イベント、カフェ、乗船、水質調査などの社会実験を行うなど、これまで議論してきた境川で実施したい施策の実現に向けた具体的な活動について議論しました。

「水辺・水面利用」のテーマでは、メンバー間の提案により、境川の上流・中流・下流のエリアごとに分かれて、メンバーが作成した地図を基に議論が進められました。

当日のプログラム

- 1.事務局説明
前回の振り返りと本日行う内容について
- 2.ディスカッション
テーマ「境川のかかわまちづくりの施策」と「実現に向けた進める会の活動」

テーマ	時間
水・自然環境	9:00～10:20
水辺・水面の利用	10:30～11:50
歴史・文化	12:00～13:20



— 発表された主な意見—
(今後の進める会の活動など)

水・自然環境

- 境川で行うイベントに「かわまちづくり」の冠をつけ、かわまちづくりの周知を図る。
- かつての境川の自然環境について学ぶため、進める会で郷土博物館の見学会を行う。
- 既に実施している清掃活動については、ゴミ回収ステーションの設置やゴミ袋の提供等、市の協力を得ながら、市民の自主的な活動を促進する。
- 水質改善に向け、ポンプ運用の社会実験を行うとともに、進める会が主体となってポンプ運用時の水質調査を実施する。
- SNSを活用して、かわまちづくりの取り組みの周知を図る。

水辺・水面の利用

- カフェをつくる場所、カヌーをおろす場所、遊ぶ場所、倉庫を置く場所などを検討するために進める会で現場視察を行う。
- イベントや商業活動の活性化を図るため、資機材を置く倉庫が必要。
- 市民の反応や市場性を確認するため、水上交通や生物観察、船カフェなどの社会実験を行う。
- 進める会で長靴とスコップを用意して牡蠣殻の撤去を行う。
- 境川と川沿いの公園や駐車場などを一体的に利用してイベントを実施し、拠点形成する。この拠点を中心に賑わいを広げていく。
- 進める会で上流域の歴史的な建物や空き店舗の調査を行い、空き店舗を利用したイベントや商業活動を実施する。

歴史・文化

- 昔ながらの建物や浦安の歴史・文化を感じられる拠点をつくり、ルートを設定する。ルートの設定にはアプリを活用しても良い。
- 進める会で境川のまち歩きを実施する。その際、全員が一堂に会するのは難しいので、一人でもまち歩きができるよう、フォーマットや資料を作成する。
- 浦安の歴史と未来を知ってもらうため、和船やEボート、カヌーなどの乗船体験の社会実験を行う。
- 次世代を担う子どもたちに浦安の歴史や文化を伝えていくため、子供会と連携してイベントを開催する。



浦安市 都市整備部 道路整備課 河川海岸係

TEL : 047-712-6577 FAX : 047-352-7996

E-mail : doroseibi@city.urayasu.lg.jp

境川かわまちづくりに関する取り組みの詳細は、市公式HPに掲載しています。



市公式HP
(境川かわまちづくり)